

# 目 次

1. 北海道支部	
「加入者の歯科受診行動等と背景要因の関連」	1
2. 岩手支部	
「生活習慣病予防健診の受診有無および生活習慣病の重症化リスクの保有有無 による資格状況（退職・死亡等）と入院状況に関する分析」	9
3. 宮城支部	
「睡眠不調における生活習慣病及び医療費等に関する業態区分別分析」	21
4. 秋田支部	
「秋田県トラック協会とのコラボヘルス事業の事業評価」	31
5. 神奈川支部	
「業態別被保険者1人当たり医療費（性・年齢調整後）の比較等にもとづく 保健事業優先推進業態の選定」	37
6. 奈良支部	
「健診受診の可否及び継続性に関する要因分析と効果的な勧奨方法の検討 （第3報・最終）」	45
7. 広島支部	
「令和4年度健康経営の取組課題としてのメンタルヘルス対策に関する 事業所実態調査」	55
8. 大分支部	
「『一社一健康宣言』事業と脳心血管疾患の発症予防に関する分析」	73
9. 宮崎支部	
「協会けんぽ宮崎支部における2022年度バイオシミラーの使用状況」	79
10. 本部	
「協会けんぽ被保険者の健診結果12年間の推移」	87

11. 慶應義塾大学 勝川史憲 教授	
「機械学習による生活習慣病の医療費分析および発症予測と 特定保健指導の効果判定に関する研究」	102
12. 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター グローバルヘルス政策研究センター 磯博康 センター長	
「生活習慣病の重症化ハイリスク者における医療機関受療による 予防効果に関するコホート研究」	124
13. 上智大学 中村さやか 教授	
「医療費の地域・医療機関・業種間の差異の実態解明： 健康状態と治療の質を考慮した医療費適正化を目指して」	142
14. 京都大学 福間真悟 准教授	
「エビデンスに基づく保険者機能の強化：ラーニング・ヘルスシステム」	160

○11.～14.は「外部有識者を活用した調査研究事業」第I期の最終報告です

○本報告書のカラー版を当協会ホームページに掲載しています